



# Design

## ～地域包括ケア病棟から地域をデザインする～

発行元：地域包括ケア病棟“彩り”・リハビリ科・地域医療連携室

地域包括ケア病棟広報誌Design号外6号です。表面は1月29日（火）に実施した退院支援チーム主催の研修会の報告、裏面は研修会のご案内です。退院支援チーム主催の研修会には、地域の多数の方がご参加いただき、ありがとうございました。

（地域医療連携室 室長 南出 弦）

### 退院支援チーム主催の研修会のご報告

#### ～地域から沢山の方が参加してくださいました。ありがとうございました～



当院には、入院後早期の介入を行ない、治療後スムーズにもとの生活に戻っていただくことを目的として、多職種で関わる「退院支援チーム」があります。この退院支援チームによる研修会を1月29日（火）、当院にて行ないました。院内職員27人、地域からは訪問看護師やケアマネジャーなど32人の参加がありました。

研修会では、チームの取り組みについての紹介と「癌末期の患者様が自宅退院した事例」の紹介を行ないました。この事例で、チームとして大事にしたことは、治療に関する情報共有や入院中の看護に関わることのほか、本人の生活歴や意向確認などのアセスメントをしっかりと行うことでした。取り組みにより得られた「思い」を地域に引き継ぐことができ、患者様にとってより満足度の高い退院支援を行うことができたのではないかと思います。

今後も、このような研修会を通じて、地域の関係機関の皆様と意見交換を行うことで、「ときどき入院、ほぼ在宅」が実現しやすい山城地域となっていくことを願っています。

（地域医療連携室 ソーシャルワーカー 濱松 佳子）



### 地域包括ケア病棟“彩り”の動画が完成しました

#### ～1階正面受付モニターと外来待ち合いモニターで放映中です～

地域包括ケア病棟“彩り”の紹介動画が完成しました。地域の皆様に地域包括ケア病棟“彩り”の存在を知り、より身近に感じて頂ける内容になっています。

動画作成の過程では集団リハビリに参加したり、嚥下内視鏡検査を見学したり、普段の業務ではできないような貴重な体験を沢山することができました。知っていたつもりでも実際に体験してみると新たな学びが沢山あり、以前よりも成長することができたと実感しております。

この動画を通して地域包括ケア病棟“彩り”の役割や、医療スタッフの様々な取り組み等について知って頂き、地域の皆様の生活に少しでも役立てて頂けると幸いです。動画は1階の正面受付や外来待合のモニターで放映しておりますので、是非一度ご覧ください。

（事務局 総務担当 井関 良弘）

## ～老健やましろ・地域医療連携室共催の研修会のお知らせ～

4月15日(月)、京都山城総合医療センター地域医療連携室と介護老人保健施設やましろが共催し、研修会を実施いたします。

第一部では、①「老健やましろってこんなところ」と題し、京都山城総合医療センターと老健やましろの2施設を現場職員として勤務している看護師から、両施設の役割の違いなどについて実体験に基づいて話をさせていただきます。また、②「地域包括ケア病棟“彩り”から老健やましろを経由して在宅へ」では、“彩り”から老健やましろを経由し、在宅復帰された利用者様の事例紹介を行います。

第二部では、実際に老健やましろを見学して頂き、意見交換等を行いたいと思います。“彩り”と老健ではどのような違いがあり、お互いにどのような役割を果たしていくべきか、皆様と一緒に勉強し、連携していければと考えています。多数のご参加をお待ちしております。

(老健やましろ 管理部長 三村 裕子)

日時：平成31年4月15日(月) 午後2時00分～午後3時30分

会場：当院9階会議室(一部)・老健やましろ1階会議室(二部)

対象：地域の専門職の皆様、当院職員、老健やましろ職員

内容：第一部(午後2時00分～午後2時45分)

①「老健やましろってこんなところ」

桑原 満由美(老健やましろ 看護師)

② 地域包括ケア病棟“彩り”から老健やましろを経由して在宅へ

中嶋 庸介(地域医療連携室 ソーシャルワーカー)

第二部(午後3時00分～午後3時30分)

「老健やましろ見学会・意見交換会 ～ご意見をお聞かせ下さい～」

詳細は別便で  
ご案内します。



## 地域医療連携室より

### ～スーパームーン～



先日、何気に夜空を眺めると、“スーパームーン”でした。赤みがかったその月の大きさと明るさに圧倒されてしまいました。兄が天体好きだったこともあり、小学生の頃、望遠鏡や双眼鏡で何度か天体観測したことがあるのですが、スーパームーンを観て、月のクレーターや土星の輪が見られて感動した遠い記憶が蘇りました。(余談ですが、今年人類が初めて月面着陸して50年の節目の年です。)その日以降、意識して夜空を眺めているのですが、星が綺麗ですね。そして、日頃の悩みが些細なことのように思えるくらい包み込んでくれる感じ、とても良い感じです。

\*

当院には、医師、看護師、リハビリ科の療法士、臨床工学技士など、その分野のエキスパートが沢山います。日頃、仕事でお悩みのことがあれば、相談して頂ければ解決の糸口が見つかるかもしれません。遠慮せず、お気軽にお問い合わせ下さい。(地域医療連携室 室長 南出 弦)